



「フィリピン専門店」のお送りする最新情報

## ◆ < フィリピン、ワクチン接種開始 >

今週、新型コロナウイルスのワクチンが初めてフィリピンに到着しました。このワクチンは中国の製薬大手

「シノバック・バイオテック」社製(60万回分)で、到着したマニラの空軍基地ではドゥテルテ大統領や政府関係者が出席して歓迎式典が開かれました。

同社製ワクチンは既に緊急使用として承認されており、政府系病院の医療従事者等を対象に接種開始となり、地方主要都市のセブやダバオにも今回の60万回分の一部が届いたとの報道もありました。

シノバック・バイオテック社製のワクチンについては臨床実験(ブラジル)での有効性が50%前後という話もあるため、高齢者への接種は推奨しないとしています。

ドゥテルテ大統領(75歳)も高齢を理由に今回のワクチン接種は見送り、別会社製のワクチンの到着を待つとの事でした。

★ ペソレート (3/5)  
¥10,000 = P 4,505  
P 1 = ¥ 2.22  
(Yahoo! ファイナンス調べ)

## ◆ < フィリピンのリトル東京 ～現地駐在員 コラム～ >

マニラ首都圏の中核都市の一つであるマカティ市内に「リトル東京」と呼ばれる小さなエリアがあります。ここには外国では珍しく十数軒ほどの日本食レストランが密集しており、ラーメンやトンカツ定食など一通りの日本食を食べる事が出来ます。また、日本食材店も併設されているのでコロナ禍前までは在留邦人(駐在員等)やリピーター旅行者等で賑わっている場所でした。



△リトル東京(外観)



△日本食材店(コロナ前)



△マニラ/ブエンディア通り

コロナ禍の影響により、昨年はいかなりの数の店舗が一時閉鎖や移転となったり、営業していたとしてもテイクアウトのみの時短営業という時期もありましたが、直近では2~3店を除いてほとんどの店が営業を再開してきています。

現在の客層については、日本人はあまり見かけませんが代わりにフィリピン人や中国人(華僑系)の姿をよく見かけるようになりました。

また、マニラ周辺での原材料の価格高騰の影響もあり、レストラン経営は増々厳しい状況となっているようです。日本食材店の陳列棚ではコンテナ等で搬送可能な乾麺などの商品は比較的揃っていますが、日本から仕入れている納豆などの生鮮食品については

品数が極端に少なくなっており、現地暮らす日本人にとっては食生活的にも厳しい状況が続いています。

◆ <マカティ市の生鮮市場を歩いてみた (YOUTUBE アティックチャンネル) >

☆フィリピン駐在員による現地情報のアップデート☆

<https://www.youtube.com/watch?v=Da3GNYfRhPg&t=141s>



△マカティの生鮮市場の様子

株式会社 アティックツアーズ

東京(東日本) : Tel (03)5422-1477 Fax (03)5422-1467 担当 : 中西  
福岡(西日本) : Tel (092)481-1220 Fax (092)481-1985 担当 : 田中